

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 3年 2月 16日
住 所 埼玉県所沢市亀ヶ谷185-3
県内企業等の名称 株式会社トモダ企画
代表者役職 氏名 代表取締役 友田 恭一

株式会社トモダ企画 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

「私たちは、誠実な企業でありたい」、「ありがとうと言われる企業でありたい」という企業理念に基づき、企業にも環境にもやさしくあり続け、常に誠実に行動することで地域社会の発展に貢献します。社員一人ひとりが主体性を持ち、SDGsに貢献できるよう行動して参ります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	低炭素社会実現に向け、省エネルギー設備への入替や社員個人への啓発を行い、会社全体で電気使用量の削減に取り組む。 2020年 電気使用量:744,160kwh	<2030年に向けた指標> 2020年対比:▲30% <取組開始3年後に向けた指標> 2020年対比:▲10%
社会	多様な働き方を推進し、従業員の年次休暇取得日数の向上に取り組む。 2020年 平均有給休暇取得日数:社員 6.1日 平均有給休暇消化率:スタッフ 84.3%	<2030年に向けた指標> 平均有給休暇取得日数 :社員 16日 平均有給休暇消化率 :スタッフ 100% <取組開始3年後に向けた指標> 平均有給休暇取得日数 :社員 9日 平均有給休暇消化率 :スタッフ 90%
経済	地域経済の持続的な成長を目指し、地域の事業者との取引増加に取り組む。 2020年 県内所在の取引者数:54社/216社	<2030年に向けた指標> 2020年対比:10社増加 <取組開始3年後に向けた指標> 2020年対比:3社増加

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。